

## コンサルティング実績

パームオイルを燃料とする  
バイオマス発電のメリット

- ☑ 太陽光発電に比べ  
総発電量・総売電額が6倍以上
- ☑ 設備総投資額がより安価
- ☑ コンパクトでローコストな規模
- ☑ 工業地帯での操業が可能

2MW発電のコンパクトな規模では

# 日本初の事例

2017年6月30日、発電・売電事業スタート。

日本で初めてのパームオイルを燃料とした  
2MW規模のバイオマス発電所、それが「三恵  
福知山バイオマス発電所」です。

弊社が事業計画の段階から、燃料の仕入れ  
ルートの確保、FIT関連の申請、設備のメンテ  
ナンスまで、総合的にコンサルティングをお任  
せいただいた事例。すでに、当事業に関心を  
お持ちの方々から多くのご相談をお寄せた  
だいています。

パームオイルによる発電事業に関する  
詳細や施設見学ご希望などは  
当サイトのお問い合わせフォームより  
ご連絡ください



燃料となるパームオイルを備蓄タンクへ注入

プラント概要

発電設備	2,200kVA
発電容量	1,760kW (力率80%)
設備面積	350㎡
年間総発電量	15,417,600kWh